

登録コード	E9136300	開講年度	2026				
授業科目	健康・医療心理学					担当教員	高橋 史
英文授業名	Health and Medical Psychology					副担当	
単位数	1	講義期間	後期(前半)	曜日・時限	木曜・2時限	対象学生	
講義室	教育E401			授業形態	講義	遠隔授業科目	備考
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					⇔	【授業の達成目標】
	26Eカリ, 25Eカリ, 24Eカリ, 23Eカリ, 22Eカリ, 21Eカリ, 20Eカリ						
	教育の専門家に求められる深い教養に根ざした公共的使命感や倫理観					⇔	心身の健康に関する一般的理論と災害時等の緊急事態における支援原則を理解する。
	教育活動を支え、実現する上で不可欠な専門的知識・技能					⇔	医療・保健領域における心理支援の背景と実際について知識を得る。
(2)授業で学べる「テーマ」	地域運営、健康長寿						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	最初に、医療現場における心理支援活動の概要と心身の健康に関する一般的理論について学ぶ。医療・保健の各領域に関する授業回では、講義を通して一般的知識を学ぶと同時に、調査学習等を通して能動的に情報収集をする技術を体得する。最後に、災害時等の専門的対処について学ぶことで、心身の健康について心理学的立場から見立てられるようになることを目指す。全体を通して、担当教員が精神科医療等の実務経験を活かして講義を行う。						
(5)授業計画	第1回 オリエンテーション：医療現場における心理支援活動 第2回 ストレスと心身の疾病との関係 第3回 医療領域での心理支援（1）：各診療科での心理社会的課題と心理支援 第4回 医療領域での心理支援（2）：法律・制度とさまざまな医療現場 第5回 保健領域での心理支援（1）：保健・健康支援アプローチ 第6回 保健領域での心理支援（2）：自殺予防アプローチ 第7回 災害時等に必要な心理支援 期末レポート						
(6)成績評価の方法	以下を総合して判定する。 ・各授業回のディスカッションへの積極的参加：50% ・期末レポート：50% ・得点率による評価基準は次のとおりとする。 90%以上 秀, 89-80% 優, 79-70% 良, 69-60% 可, 59%以下 不可。						
(7)成績評価の基準	・授業で示された例題に限定した議論ができれば「水準にある」 ・他の事例に応用した議論ができれば「やや上にある」 ・授業で示されなかった資料を用いて新たな視点から議論ができれば「かなり上にある」 ・授業で示されなかった資料を用いて新たな問題の発見と解決策の提案ができれば「卓越している」						
(8)事前事後学習の内容	・授業中に配布される資料などを使って授業内容を十分に復習してから次回授業に臨むことを強く推奨する。						
(9)履修上の注意	・授業で紹介される事例について、授業外で口外しないこと。守秘義務を意識すること。 ・自習に時間を割くことを苦にしない学生の受講を求める。						
(10)質問、相談への対応及び連絡先	高橋史研究室（東校舎4階 E406） オフィスアワー 木曜日13:00～14:30 TEL 026-238-4231 e-mail f_taka@shinshu-u.ac.jp						
【教科書】	指定しない						
【参考文献】	指定しない						